

文しょうをよんでしつもんにつたえましょう㊦

今朝は、かさをもって、どう校しました。テレビを見ています。

「今日の、午前中、十一時ごろから雨がふるよそうです。」

と、言っていたので、家を出る時に、かさをもって行くことにしました。

かさをもって歩いていると、はれていて、とてもいい天気だったので、

(とてもいい天気だな。本どうに、雨がふるのかな。かさはいらぬい

ような気がするな。)

と、テレビの天気よほうを、うたがいました。

4時間目のじゅぎょうがおわり、まどのそこから、うんどうじょうを

見ると、雨がふっていました。

(本どうに雨がふってきた。テレビの天気よほうは、よくあたるなあ。)

と、かんしんしました。

昼からずっと雨がふっていて、家にかえるころは、雨がげしくふってきたので、

(かさをもってきて、よかった。でも、かさをさしていても、こんなに

雨がげしくふっていたら、ふくがぬれてしまいそうだな。)

と、しんばいしながら、しばらく雨のようすをろうつかから見っていました。

なまえ)

もんだい1 どう、かさをもってどう校することにしたのですか。

もんだい2 テレビの天気よほうをうたがったのは、どうしてですか。

もんだい3 いつ、雨がふっていると気づきましたか。

もんだい4 なにをかんしんしていますか。

もんだい5 下校する時、雨は、どのようにふっていますか。

もんだい6 どんなことをしんばいしていますか。

もんだい7 ろうつかから雨のようすをみていたのは、どうしてでしょうか。(自分で考える)

もんだい8 このさくぶんにだいをつけましょう。

ことばのいみをかきましょう。

・よそうする)

(・うたがう)